

JSP-18W 伸縮継手の自動設計

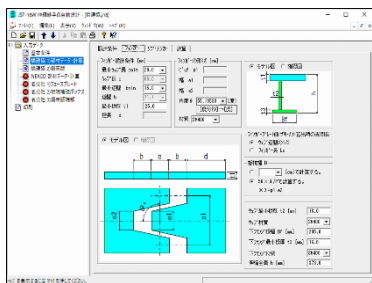
概要

JSP-18W は、道路橋示方書・同解説 I 共通編、II 鋼橋・鋼部材編(平成 29 年 11 月)、鋼橋伸縮装置設計の手引き(平成 17 年 4 月、日本橋梁建設協会)、鋼製フィンガージョイント設計指針^{※1}(平成 15 年 2 月、NEXCO)、鋼構造物設計基準(平成 11 年 10 月、名古屋高速道路公社)、鋼構造物設計要領(案)(平成 12 年 2 月、名古屋高速道路公社)に基づき、鋼製フィンガージョイント(片持式)の詳細設計を一貫して行います。
^{※1} NEXCO のフィンガージョイントについては、鋼製フィンガージョイント設計指針が平成 29 年道路橋示方書に対応後、検討いたします。

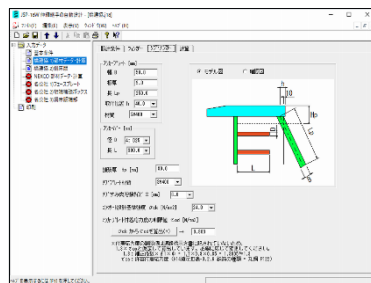
特長

- ① 設計基準は以下より選択できます。
 - ◆日本橋梁建設協会 [橋建協]
 - ◆東・中・西日本高速道路株式会社 [NEXCO]
 - ◆名古屋高速道路公社 [名公社]
- ② 橋梁形式は、左右別に以下の 6 種類の組合せから選択できます。
 - ◆なし
 - ◆鋼上路橋
 - ◆鋼下路橋
 - ◆鋼床版橋
 - ◆RC 橋
 - ◆PC 橋
- ③ 設計伸縮量は以下より選択できます [橋建協、NEXCO]。
 - ◆簡易計算法を使用する
 - ◆入力値を使用する
- ④ 温度変化は、普通地/寒冷地から選択できます [橋建協、NEXCO]。
- ⑤ 各部材寸法の決定方法は、自動/指定から選択できます。
- ⑥ フィンガープレートの抵抗幅の算出方法は部材寸法の決定方法が自動の場合は入力値、指定の場合は以下より選択できます [橋建協]。
 - ◆入力値
 - ◆ $50 \times \lambda / P$
- ⑦ フィンガープレート曲げモーメント算出時の支間長は以下より選択できます [橋建協]。
 - ◆ウェブ遊間の 1/2
 - ◆フィンガー長 L_0

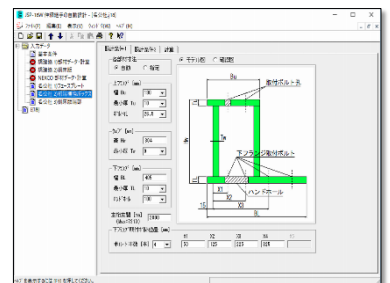
画面例



日本橋梁建設協会 / フィンガー



日本橋梁建設協会 / リブアンカー



名古屋高速道路公社 / 設計条件 1

制限

| | |
|---------------------|--------------------------------|
| 設計支間長 単純梁 [橋建協、名公社] | : 主桁間隔 $\leq 7,310$ mm |
| アンカーバー径 | : D16, D19, D22, D25, D29, D32 |
| 設計支間長 片持梁 [NEXCO] | : T 荷重に対する張出長 $< 4,500$ mm |

動作環境

Windows 8.1/10
 Microsoft[®], Windows[®]は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

販売価格

使用許諾料 200,000 円 (税込価格: 220,000 円)
 追加 1 ライセンス料 40,000 円 (税込価格: 44,000 円)
 サポートサービス料 (必須)^{※2} 10,000 円 (税込価格: 11,000 円)/年間
^{※2} サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。